

第115回(平成30年11月度)ウォーキング同好会の報告

紅葉シーズンの最盛期を迎え、例年と同じ「米泉湖周辺のウォーキング(湖畔周辺:約5km)」を11月17日(土)に実施。当日は、天候に恵まれ、暖かさを感じながら時計回りに米泉湖駐車場を出発し、米泉湖周辺の景色を眺めながらのウォーキングを実施。

※米泉湖はロックフィルダム建設に伴って水没した米泉峽にちなんで名付けられ、湖の周りには一般から公募した詩、短歌、俳句が刻まれた文学碑プロムナードがあります

※平成3年に22年の歳月をかけて造られた末武川ダムは水没した米泉峽にちなんで米泉湖と命名

●10時00分：米泉湖の駐車場に集合し、時計回りに文学碑プロムナード方面に向けて出発。

●10時40分：7月の豪雨被害で山崩れした場所を通過し、堰堤に到着。管理事務所近辺で集合写真を撮影後、河内神社に向けて出発。紅葉が素晴らしい河内神社に到着。

●11時10分：5分間の休憩後、譲羽分岐点を経由し、高垣大橋方面に向けて出発。

●11時30分：米泉湖が見渡せる桜の丘公園に到着。公園内の東屋で昼食。

●12時00分：昼食後、現地を解散。(本日の万歩計：9,500歩、参加者：12名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会
(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



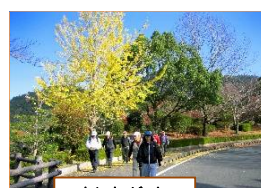
紅葉



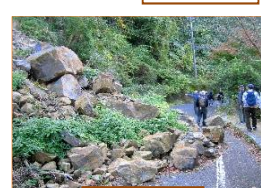
集合場所の様子



文学碑プロムナード入口



ウォーキング中



山崩れ



参加者の皆様



ウォーキング中



参加者の皆様



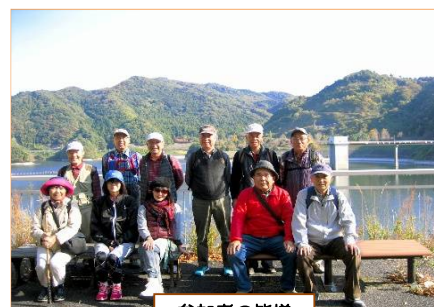
参加者の皆様



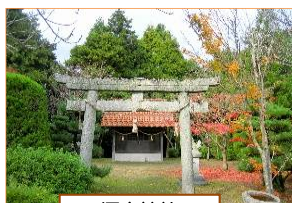
ウォーキング中



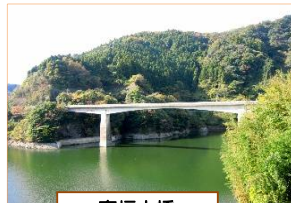
ウォーキング中



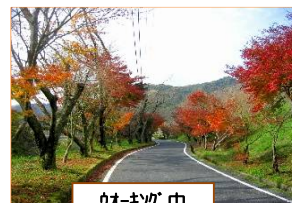
参加者の皆様



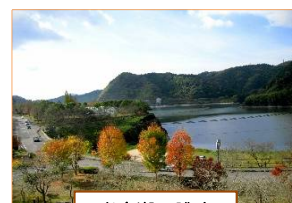
河内神社



高垣大橋



ウォーキング中



米泉湖の眺め

<参考①>石碑文:この地に高さ33間の滝があり、夕方にはその淵より良く霧が立ち昇ることから、古来より「夕霧淵」と呼ばれている。

<参考②>堰堤の場所にある石碑の詞
星野哲郎の詞(「山」):北島三郎の作曲
流るる雲の移り気よりも.....
.....おれもなりたい 山をみた



夕霧淵跡の碑



さくらの丘石碑



狛犬と紅葉

次回(第116回)のウォーキングは、平成30年12月15日(土)に実施予定です